社会環境の中から

青少年の非行化は温かい愛の手を

年末年始にかけてあわただしい雰囲気や学期末の休暇などで、学校からの解放感もあり例年青少年の非行化が目立ってきている。しかも犯罪につながるケースが珍らしくないことは今更いう迄もありません。

方向を誤った無軌道ぶりは善良な者に対する悪影響を考へるとき当然社会的な問題として今や大きくとりあげられ青少年の健全化育成運動として行政指導がなされつつありますがこのような社会環境の中で育つ少年達の一部とはいい自由奔放で我儘一ぱいの行動をとってゆくことはすこぶる危険この上もないことで将来が思いやられます。

少年達がやがて立派な社会人になるためには周囲の思いやりの親心で感化することが絶対に必要であり、あくまでも少年達の身になって、少年らしい朗らかな、そしてのびのびした行動がとれるよう世の親達は勿論のこと、社会人のすべてが社会の責任において道をふみはずした少年に対し、「愛の助言」と「慈しみ」をかけることを忘れては何時迄たっても非は改められない。

正しい味方をより多くすることが社会浄化の第一歩であろなれば、悪の芽もチョビリ芽生えたとき逸早く摘みとって正しい枝をより多く伸ばしてやるようにすることがやがて楽しみが増すことになる。それには青少年自身が自らの行動を反省し、自覚し改めることが根本であり、またそうさせるように仕向けるための愛の手をさしのべることを強調し更に御希いして止みません。

防犯灯は自分達で管理を

暗闇をなくし町を明るくする運動の手はじめとして防犯灯が部落の要所要所に灯されてからしばらくたつが、通行する人達にとってこれ位有難いことはない、ほんとに感謝したい気持ちになるものです。最近「二又部落」では「納税奨励金」をもとに部落内へ防犯灯の増設を行ってさらに明るい部落の建設に区民が一体となって然も自発的に社会環境の浄化をはかることこそほんとに頭の下る思ひがいたします。ところが折角の親心で灯された防犯灯が何かの故障でたまたま消えたままになっていることがあり、こんなときこそほんとに暗い気持になるものです。

一方暗夜に乗じて犯罪の目がひかっていることを忘れてはならない。

消えている防犯灯は私達の手で、部落管理で守りぬくよう常に心がけることを忘れないで下さい。

謝礼金を年末たすけ合い募金へ寄附

昨年の十一月半頃光町役場職員のA子さんとB子さんはお昼休みの時間に街へお使ひに出かけたさい、路上で大金の入った黒革の財布を拾った、早速東陽駐在所へ届けたところ間もなく落し主が判明し、翌日役場の窓口へ現われた落し主のCさんは大変喜んで謝礼金を無理に置いて立ち去られた。

そこで拾主の二人は相談して謝礼金の半分五千円也を年末で困っている家庭へと歳末たすけ合ひ募金に寄附され、残りの謝金も有効に使うことを考へているとか、乙女心とは云ひほんとに心の温まるほほえましい風景であります。

次に今一つは光町青少年相談員一同の名で金壱千円也が歳末たすけ合募金へ寄附された、これは相談員の方が拾得物の謝礼金全額で誠に奇篤な行為です。

〈東陽駐在所　山口〉

火災シーズン来る

消防機動力強化！

第三分団第二部（小田部）と第三部（合）では、消防団の機動力をはかり、十一月初旬それぞれ小型動力ポンプを備えました。これからますます乾燥してくる季節をむかえ、火災の心配がおこってきまして小型動力ポンプの威力を充実させても、火の手が上がっては手遅れ、ます十分に火の元に注意しましょう。備えつけられたポンプが、一回も出動しなかったというような逸話を作ってみたいものです。

七五三合同祝い各地区公民館で実施

菊薫る十一月十五日各地区公民館で、七五三合同祝賀式が町当局及び社会教育協議会主催で生活合理化の一環として催された。

午前十時町長、公民館長の挨拶続いて記念品贈呈、胸に菊の花を飾った紐解児がかわいらしい返事をしながら千歳飴等を公民館長から贈られた。

各来賓の挨拶、小学校長から入学前の心得等が話されて式は終られた。

ただちに演芸に入り保育園児の遊戯、小学生の劇や唱歌が次々と繰出され楽しく過された。最後に記念写真を撮り正午過ぎ盛況裡に合同祝いは終った。

良い子の作品

町内の小中学校から推せんされた良い子の作品を広く発表して多くの方々に理解していただき、これからも一層すぐれた作品がたくさん発表されるよう希望します。

光町小二年　伊藤義光　　白浜小二年　江川政広　　東陽小六年　越川政江　　行合伸行　須合小三年　　南条小三年　郡司和昭　　日吉小五年

随想

愛情過剰の弊害について

幼児のしつけについて重要な問題として過剰愛情の弊害が取り上げられているが、この具体的な事例として、とくに年寄りの方が目の中に入れても痛くない孫たちに対して、要求されもしないときに無条件で小遣銭を渡している姿を見受けるが、こうした愛情が果して結果においてどんなに現われるのかが心配になる。

小遣銭を与えるにしても、大人たちの導い動労によって求めたお金であること、を教え、つねに感謝の念を植付けてゆくことも必要であると思う。幼児に対する慾求に対しては、すべて満してやることではなく、よく限度を考え、納得させてやるような努力も必要である。

幼児の慾求のすべてを満し、かわいさ余って金銭を与え、わがままのすべてを満してやるようなクセをつけてしまった場合、やがて成人になるにしたがって、その慾求はさらに増大し、それが満足を与えられない場合、そろそろ非行の芽生がでてくるのは当然である。

おとなに反抗したり、他人にめいわくをかけたりする行為を、社会悪に結びつける教育方針に不信の念を持つおろかさを捨て去り、家庭内における幼児教育の重要性を嫌い、なまけものになり、若し頭のよい子であったら、サギ行為をしたり、また世の中をゴマ化して肥え太るような人間になること必然だと思う。

幼児たちは生れながらにして純真無垢なものであり、ウソとゴマ化しはおとなが教えているわけであるので、一才から六才までの間に、智能のすばらしい発達する時期によく人間性を植えつけ、好しい人間像を形成してやることが大切である。

大金をかけて幼稚園や保育園に通園させ役立ない人間を作らないよう考えている一人である。

光町中央保育園長　椎名　彩

編集後記

町民の皆さまに親しまれながら行政広報としての役割の一端を果して来た「ひかり」も漸く九歳を数えました。

本号は約束どおり増頁で然も各方面から御寄稿を戴いて多彩な紙面が出来ましたことをほんとに嬉く思います。

ひかりを皆様の広報としてよりよく育て上げるため一層の御支援をお願いいたします。

明けましておめでとう存じます。

みなさまのご健康とご多幸をお祈りいたします。

光町議会議員一同

光町役場職員一同

編集員一同

衛生だより

結核予防法による住民検診を、去る九月三十日より十月十九日まで（第一次）と、十二月七日より十一日（第二次）まで、全部落にわたり実施いたしました。お蔭をもちまして、これまでの成績をはるかにうわまわる四千二百九十五名の受診者数となり、大変良い結果を得る事が出来ましたことも一えに一般住民のご協力の賜と深くおん礼申し上げます。

然しながら、二千余名の方々がいまだに年一度の検診を受けていないと言う事は、大変残念であります。

自分は体に自信がある、病気をした事がないからと言う素人診断をしないで、是非一年一度は検診を受けましょう。そして健康で明るい生活をおくりましょう。

気軽に相談を

公害による被害、交通事故による損害や土地家屋の紛争、或は公務員に損害を与えられたとか、その他家庭内の問題などでお困りの方はおりませんか？

町には法務大臣から委嘱された人権擁護委員

伊藤　秀賢　尾垂イ三〇五

行方　武　篠本一八四八

伊藤進之亟　谷中一四七〇

の三氏がいつでも皆さんの相談をお待ちいたしております。

日頃悩みをお持ちの方は遠慮なく気軽に御相談下さい。

旗輝かしい優勝旗を手にした
市川政一さん

食肉取り扱い競技会

千葉県、千葉県食肉環境衛生組合共催による、第六回食肉取り扱い競技会が、十一月十八日午前十時から光町東陽と畜場で、県下各地代表二十五名の選手によって衛生、時間、仕上の三種目にわたり、日頃の腕前を競った結果、光町の市川政一さんが全種目に抜群の成績を上げて見事に優勝しました。

又第二位も光町の田中重夫さんが獲得し、上位を光町代表で独占しました。

チョットの油断が事故の元

◎スピードを出しすぎない

「急がば廻れ」です。急ぐためにスピードを出し過ぎると大へん危険です。

早目に出発して目的地へ着くよう心がけましょう、「注意一秒けが一生」

◎酒酔い運転をしない

正月は何かと飲酒の機会が多くなります、新年宴会などで酒を飲んだらハンドルを握らないこと、家族がうちに帰りを待っていますから。

ハンドル握ったときの心がけ

暮から正月ともなれば急に町をゆく車もあわただしくなります。

つい忙しいためスピードを出す、信号を無視する、横断する人も目に入らない違反は事故に直結します

正月の交通事故を防ぐためにぜひ次のことを守って下さい。

◎過労運転をやめよう

忙しいといってトンボ返り運転をやめましょう、あまり身体を使い過ぎますとつい居眠り運転になりがちです。充分休養をとってしっかりと運転しましょう。

◎安全運転を

安全第一です、わき見運転や片手ハンドルは事故のもとすいのでゆずり合いの気持ちで運転しましょう。

◎無免許運転はやめよう

法令もよく知らない運転もへた、これが無免許運転です。こんな危険な無免許運転が千葉県では違反の最高を占めているのですから驚く外ありません。

お宅の車のかきはたいしょうぶですか？

学校が休みになると子供さんが車に乗りたがります。かぎの保管にはじゅうぶん気をつけて下さい。

◎ゆずり合の気持で

運転者も歩行者もお互いにゆずり合の気持ちを持ちたいものです。

車は横断歩道のすぐ前で一ん止まる。歩行者も手をあげて合図をして横断しましょう。

無理な道越しやセンターラインをはみでると事故を起しやすいのでゆずり合いの気持ちで運転しましょう。

◎ルールを守ろう

交通ルールを守って正しく運転するよう、つとめましょう。

「あなたが規則を守れば規則があなたを守ります」交通のルールはみんなが守り事故のない明るい正月を過しましょう。

〈千葉県警察本部寄稿〉

雪どけ道

日吉小五年　川島　みさ

行楽の客

南条小六年　鈴木　智子

熱心な子

東陽小六年　林　経子

快作

白浜小五年　川野あさ子